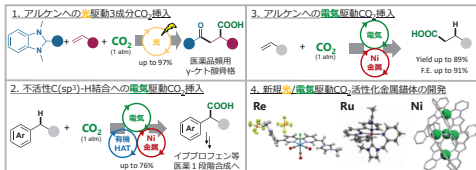


脱炭素社会における有機分子合成を革新する光 / 電気駆動協奏触媒系の創製

CO₂ # 光触媒 # 電気触媒 # 金属錯体 # 低反応性有機分子

研究
内容

深刻なエネルギー・環境問題に直面する現代において、①原料が入手容易な資源、②廃棄物を最小化、③再生可能エネルギーの利用、の3項目を充足する有機合成技術へ変革させることは、持続可能な「脱炭素社会」に向けて極めて重要です。我々は、容易に入手可能な「 hidrocarbon (アルカン・アルケン)」と、排ガスから回収可能な「CO₂ ガス」や空気中の「N₂ ガス」を原料とし、再生可能エネルギー（太陽光・風力）から得られる「光 / 電気」を駆動力とした、高付加価値分子（医薬品等）群の迅速な自在合成を目指します。



Develop+
応用分野

創薬分野、エネルギー関連分野、二酸化炭素削減



嵯峨 裕 SAGA Yutaka

応用化学専攻 助教

分子創成化学講座 触媒合成化学領域 正岡研究室

論文・解説など

- [1] Y. Saga *et al.*, *J. Am. Chem. Soc.* 2017, 139, 2204.
- [2] Y. Saga *et al.*, *Org. Lett.* 2023, 25, 1136.
- [3] Y. Saga *et al.*, *ChemElectroChem*. 2024, in press.

連絡先HP

